

北有馬 暑い夏の熱い祭り

YOSAKOIきたありま祭り2006

全国的なブームとなっている「よさこい」。8月19日(土)、今年も北有馬町ふれあい交流広場でYOSAKOIきたありま祭りが開催され、踊り隊12チームが競演しました。

祭りの前半では、スイカ割りや腕相撲チャレンジなど、地元の青年団や商工会青年部、4Hクラブなどによる手作りの催しが行われ、子どもたちの笑顔がたくさん並びました。

後半はメインイベントである踊り隊による演舞。迫力ある音楽と汗が飛び散るほどの踊りはまさに圧巻。いつもと違う独特な雰囲気が会場を包み込み、いつまでも熱い夜となりました。



▲みなさんステキな表情です

市全体 みなさん、楽しく英語を学びましょう！

南島原市内中学校に新しいALT※が着任されました！

(Assistant Language Teacher)



ニシカワ・アレクサンダー先生
Nishikawa Alexander (アメリカ)
深江中学校勤務



グリム・コンセッタ先生
Grimm Consetta (アメリカ)
布津中学校勤務

有家 夏のビッグイベント

『ありえ浜んこら祭り』が開催

南島原市最大級のイベント、「ありえ浜んこら祭り」が8月19日(土)に開催され、会場となったマリパークありえには市内外からたくさんの参加者や観客が訪れ、浜辺での1日を過ごしました。前日まで台風が居座り、当日開催がやぶまれていましたが、関係者の熱意により(?)天候が回復、ビーチバレーをはじめ、サンドアートコンテストやビーチフラッグス、特産品販売や無料のそうめん流しなど、1日まるごと楽しめるお祭りとなりました。夜には、太鼓演奏や有家中学校生徒全員によるソーラン節、スペシャルライブを終えるころには会場は最高潮の雰囲気。花火大会では2尺の大玉がグランドフィナーレとなり、花火の大輪が南島原市の空いっぱいに広がりました。



▲スペシャルライブは過熱ぎみ？

帰国されたALTに代わり、9月から市内の中学校で英語の授業を担当されます。

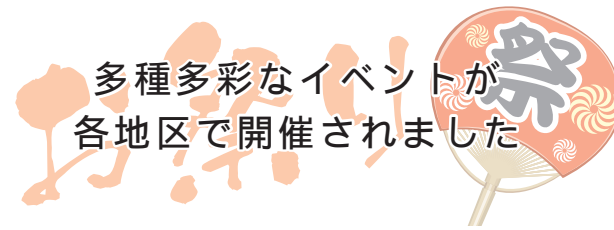
先生たちは日本に来られたばかりで、日本のことをまだよく知りません。授業だけでなく、どんどん話しかけて仲良くなってください。(※ALTとは、外国語指導助手の略、つまり市内の小・中学校の授業で外国語を教えている先生のことです。)



ラブディ・キャサリン先生
Loveday Katherine (イギリス)
有家中学校勤務



マクグラス・ローワン先生
Mcgrath Rowan (ニュージーランド)
西有家中学校勤務



多種多彩なイベントが各地区で開催されました

布津 夏の恒例行事

サマーフェスティバル

8月16日(水)、布津町こびら公園において、毎年恒例のサマーフェスティバルが開催され、多くの地域住民が夏まつりを楽しみました。

こびら公園は布津町の大崎鼻といわれる場所に位置し、雲仙岳を望むには絶好の景観で、古くから地区住民の憩いの場として定着しています。また、忠霊塔や山頭火の句碑などもあり歴史的にも大切にされてきた場所でもあります。

一面芝生のまつり会場では、そうめん流しや、うなぎのつかみ取りなどが催され、多くの子供たちの歓声が響きわたりました。また、フィナーレは花火で夏の夜空を彩りました。



▲そうめん流しはみんな大好き

まちの話題



加津佐 夜空を彩る2,000発の花火

加津佐花火大会・盆踊り

8月16日(水)、加津佐町前浜海水浴場で盆踊り・花火大会が開催され、浜辺には多くの観客が花火で彩られた夏の夜空を楽しみました。

水中花火や打ち上げ花火2,000発が次々に打ち上げられると、特等席の浜辺から歓声が上がリ、終盤での1尺玉が大輪の花を咲かせると、ひときわ大きな音と歓声が前浜海岸を包み込みました。南島原市の名勝での花火大会は風情たっぷり、観客ははかなく消えていく花火をいつまでも惜しんでいました。



▲花火はいつ見てもいいですね



▲一番飛んだの、だーれだ？

**有家
西有家**

ペットボトルでロケット製作

夏休みエコ教室

8月5日(土)市内有家総合運動公園で夏休み子どもエコ教室が開催されました。

集まった有家・西有家地区小学校の4～6年生11人は、持参した空のペットボトル3本を使って、自分流に飾り付けを行ったペットボトルロケットを製作しました。その後、完成したロケットの発射では、青い空を切って飛びロケットに子どもたちの歓声が響き渡りました。